

## 令和7年4月分の消費生活相談の概況

- ・当センターで受けた4月の相談件数は379件〈表1〉、前年度同月と比べ、13件の増加となりました。
- ・販売購入形態別では、通信販売が123件と最多、店舗購入42件、訪問販売32件が続く。〈表1〉
- ・特殊販売（店舗外販売）の契約当事者の年齢別では70歳以上が61件と最多、60歳代26件、50歳代26件が続き、特に70歳以上が前年度に比べ増えており、全ての世代で「通信販売」の件数が最多。〈表2〉
- ・商品・サービス（役務）別の相談件数は、〈表3〉のとおりです。

〈表1〉相談件数・販売購入形態別相談件数

区分	総相談件数	販売購入形態別相談件数								
		店舗購入	訪問販売	通信販売	マルチ・マルチまがい取引	電話勧誘販売	ネガティブ・オプション	訪問購入	その他無店舗販売	不明・無関係
令和7年4月	379	42	32	123	1	20	2	6	1	152
前年度同期	366	48	37	144	1	26	0	2	0	108
増減	13	▲6	▲5	▲21	0	▲6	2	4	1	44
令和7年度累計	379	42	32	123	1	20	2	6	1	152
令和6年度累計	366	48	37	144	1	26	0	2	0	108
増減	13	▲6	▲5	▲21	0	▲6	2	4	1	44

※音声ガイダンス、市町村からの経由相談除く

〈表2〉販売購入形態別の契約当事者の年齢構成

販売購入形態		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	その他・不明	計
店舗購入		0	8	6	3	3	5	13	4	42
前年度同期		3	2	3	8	6	7	11	8	48
増減		▲3	6	3	▲5	▲3	▲2	2	▲4	▲6
店舗外販売（特殊販売）	訪問販売	0	1	3	2	3	5	13	5	32
	通信販売	5	9	5	14	22	18	33	17	123
	マルチ・マルチまがい取引	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	電話勧誘販売	0	2	0	1	1	3	9	4	20
	ネガティブ・オプション	0	0	1	0	0	0	0	1	2
	訪問購入	0	0	0	0	0	0	4	2	6
	その他無店舗販売	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	特殊販売全体	5	12	9	17	26	26	61	29	185
	前年度同期	6	10	17	25	34	39	56	23	210
増減	▲1	2	▲8	▲8	▲8	▲13	5	6	▲25	

〈表3〉商品・サービス（役務）別相談件数上位10位

順位	前月順位	商品名等	件数	主な内容	
1	—	1	商品一般	50	フィッシングメール、架空請求など
2	↗	6	基礎化粧品	22	通信販売による定期購入など
3	↗	5	他の健康食品	17	通信販売による定期購入など
3	↗	6	不動産賃借	17	賃貸アパートの退去費用など
5	↗	9	フリーローン・サラ金	16	債務整理など
6	↘	2	固定電話サービス	14	大手通信会社をかたった不審電話など
7	↗	8	修理サービス	11	排水管のつまり修理など
7	↗	10	相談その他	11	
9	↘	4	工事・建築	10	訪問による住宅リフォームなど
10	↗	18	電気	8	電気料金の見直しなど
10	↗	12	金融関連サービスその他	8	クレジットカード会社をかたった不審メールなど